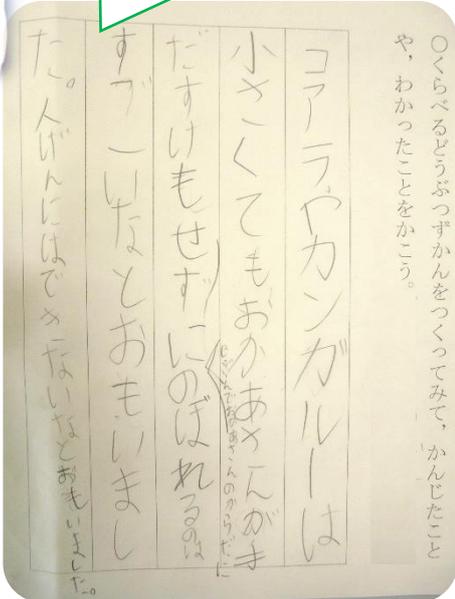


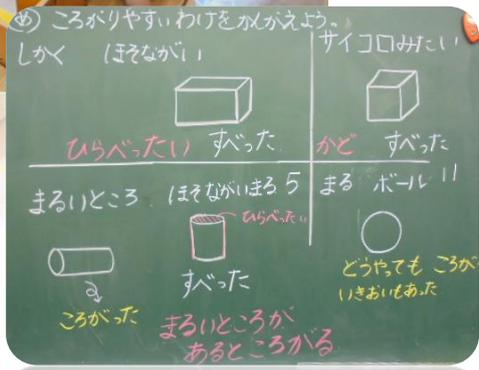


自分で図鑑を作ってみた感想を書き、クラスで発表しました。自分が知りたい動物について調べ、他の動物と比べることができ、次の意欲にもつながりました。
『自主学习でも、図鑑作りに挑戦したい。(1年男子)』

国語科 どうぶつの赤ちゃん
・「どうぶつの赤ちゃん」で学習したあと、今までの学習を生かして、自分がもっと知りたい動物について調べ学習をしています。

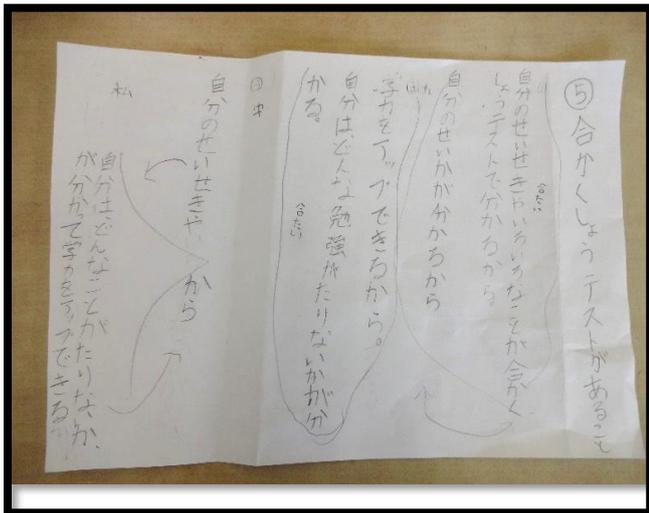


算数科 かたち(1)
グループになって、実際に転がしたり、置いたりしながら、形の仲間分けをしています。理由を話し合いながら仲間分けをすることができました。



算数科「重さ」

○重さを量る学習で、予想をしながら自分たちで量りたいものをはかりました。はかりを読むことが苦手な児童も読むことが得意な児童が同じ班にいて、少しずつ読むことができるようになってきました。



○話したことは忘れないようにメモを残すようにしました。そうすることで、前時の学習で話し合ったことやこれから話し合う必要があることがわかり、学習の見通しをもって行うことができました。



国語科「わたしの学校のじまん」

○学校の中で紹介したいものを選び、班で発表しました。一人一人がじまんしたいものを考え、班で話し合いを通して一つを選び、全員でそれをじまんする理由を考え、発表しました。自慢したいことを初めから班の全員で決めるのではなく、自分の考えをもつことで、話し合いが苦手な児童も参加することができました。学習の最後には、改めて鹿川小の良さに気付くことができ、意見だけでなく、理由を述べることで説得力のある意見となることに気付くことができました。

総合的な学習の時間 「わくわくえたじまん」

「江田島の自慢って何だろう。」をキーワードに、江田島の自慢を出し合い、KJ法を使って分析をしました。そうすることで、江田島の自慢がはっきりするだけでなく、課題も明らかにすることができました。それらをもとに、自分たちには何ができるか考え、学習の見通しを立てました。

江田島にはおいしいものがたくさんあるな！
「オリーブ」ってなぜ江田島で有名なんだろう…
調べてみたいな！

友達と知っていることを出し
合うと、知らなかったこともた
くさん分かるからおもしろい！



江田島には、自然に関する自慢が多か
ったです。また、江田島出身の有名人もた
くさんいることが分かりました。



国語科 「考えたことを書き、読み合おう」

「自然災害が起こった時のために、どんな備えができるか」について自分の考えを書いて知らせるという単元のゴールを設定しました。ゴールに向かうために、「どんな既習事項が生かせるか」「分からないことは何か」をクラス全体ではっきりさせることで、習得したの知識・技能を活用を意識し、分からない部分は教科書の例文から学んだり、調べたりしようとしていました。学習形態は「友達と一緒に活動する」、「一人で学習をすすめる」と児童が自由に選択できるようにしました。



分からない時は、友達と一緒に聞けるから安心。
これならどんどんできる！

ぼくは一人でどんどん進めたいんだ！



国語科「想像力のスイッチをいれよう」

・教材文から学んだことを生かして、身近なニュースの中で使うことができないかホワイトボードを使ってグループで主体的に話し合うことができました。単元終末には、一人一人が自分の経験から「想像力のスイッチ大事レポート」を仕上げ、交流しました。



総合「わくわく給食大作戦」

・自分たちで考えた給食の献立をグループでパワーポイントを使ってスライド資料を作り、参観日に発表しました。それぞれのグループが分かりやすくまとめるために積極的に意見を出しながら作成することができました。

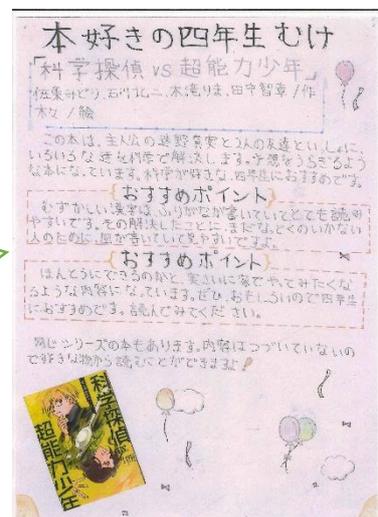


国語科

「おすすめの本を紹介しよう」

・もっと本を読んでほしいということで、下級生に向けて読んでほしい本を選んで、ポスターを作り、お勧めのポイントを紹介しました。相手意識をもって学習することでポスター作りに主体的に取り組むことができました。

「この本面白いからキャッチコピーを工夫したらもっと読んでもらえるかも。」(5年女子)



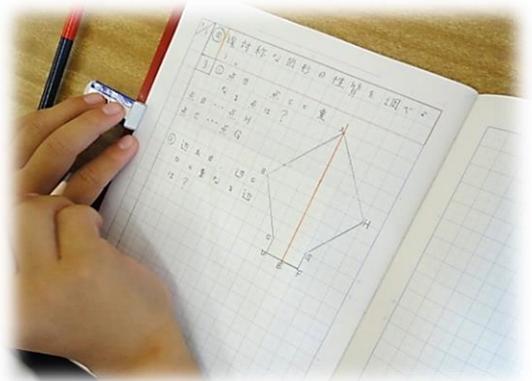


ノートには、教科書を読んで分かったことや、問題の解き方などを分かりやすく書いています。

そのノートを見ながら、意見交流をしていました。

算数科 主体学習の様子 (少人数)

・本時のめあてを共有し、自分の学習スピードやスタイルに合わせて、教科書やドリルなどから、自分で学んでいく形式の授業に取り組みました。



国語科 提案文作成

・教科書の文例をグループで読み解くことで、一人一人の理解度が上がりました。単元終末には、『雨の日の過ごし方』について、分かりやすい提案文を作成し、発表しました。

生活単元学習

おいしい落花生ができるかな？



児童の興味・関心に基づいて、生活の中の身近な「知りたい」や「やりたい」を学習の中に取り入れました。野菜の栽培や科学的な遊び、ソーシャルスキルなど、子どもたちが楽しみながら体験的に学ぶ姿が多くみられました。児童の学年や実態に違いはありますが、協力して取り組むことも大切にし、仲良く活動することができました。

自立活動

倒れませんように。

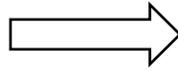


指先の巧緻性や集中力、記憶力、想像力を高める活動に、年間を通じて取り組みました。少しずつ変化を加えながら継続して取り組むことで、それぞれの力が伸びてきたように思います。以前よりも長い時間集中して取り組むことができるようになるなど、他の学習にも良い影響がみられるようになってきました。

算数科 「1000までの数」



「まとまりが分かるように紙に書きたい」と言ったので用意しました。



たくさんのキャップの数をどうすれば「早く簡単に正確に」調べることができるか実際に数を数えました。最初は個々に数えていましたが「100のまとまりにすれば分かりやすい」と発見し、協力しながら数を数えました。

国語科 「ふきのとう」



「竹は高く伸びているから椅子の上で高いところから音読しよう。」

「ふきのとうは雪の下に生えているからここで音読しよう」

「ふきのとう」の音読を行いました。ただ音読をするのではなく動きをつけたいといったので、音読劇にしました。動きをつけながら音読することでその場面を想像して音読することができました。

自立活動の時間



喜んでもらえてよかったね。またしたいね。



12月のクリスマスに向けてクリスマスツリーを毛糸で作りました。それぞれが自分の思うように作ることができました。また、自分のものを作った後に、「お世話になっている先生にもあげたい。」と言い、校長先生にミニツリーを作ってプレゼントしました。